

**In addition to** food safety, / **another** reason for the popularity of organic fruits and vegetables is **[that]** they taste better].

... most people would **agree** [that the higher **price** of organic farming is **in fact** a small price <to pay for our health and safety>].

### 内容Check!

問 次の各文が正しければ( )に○を、誤っていれば×を記入しなさい。

1. There are restaurants that only buy organic products because they taste better than non-organic products. ( )
2. Organic food is expensive because organic farming produces much less food than non-organic methods. ( )
3. The author thinks most people would complain about the higher price of organic farming despite its costs. ( )

### 覚えておきたい表現

#### 補語としての that 節

ℓ.1 : In addition to food safety, another reason for the popularity of organic fruits and vegetables is **that** they taste better. 「食物の安全に加えて、有機栽培の果物や野菜が人気であるもう1つの理由は、それらの方が味がよいということだ。」

・another reason ... is that ... 「もう1つの理由は...ということだ」: that 節が補語になっている文。that は「...ということ」のように訳すとよい。

Ex. The fact was **that** the girl didn't know anything about it. 「事実、その少女がそのことについて何も知らなかったということだった。[実際は、その少女はそのことについて何も知らなかった。]」

・in addition to ~ 「～に加えて」。

#### This is why ... 「これが…の理由だ；こういうわけで…だ」

ℓ.2 : **This is why** many restaurants only buy organic products. 「これが、多くのレストランが有機栽培の生産物のみを購入する理由である。」

・This is why ... 「これが…の理由だ；こういうわけで…だ」: 前に述べたことが何かの理由であることを説明する表現。

Ex. Look at my list of things to do. **This is why** I cannot go with you. 「私がしなければならないことのリストを見てください。こういうわけであなたと一緒にいけないのです。」

#### such as ~ 「～のような；例えば～など」

ℓ.8 : But when the environmental and health costs of non-organic farming are considered, **such as** the pollution of water by pesticides 「しかし、農薬による水質汚染など、非有機農業による環境や健康への犠牲を考慮すると」

・such as ~ 「～のような；例えば～など」: 前に述べたことの例を挙げる場合の表現。ここでは、the environmental and health costs of non-organic farming を受けている。本文は次のようにも言い換えられる。= when the environmental and health costs of non-organic farming such as the pollution of water by pesticides are considered.

### 整理しよう！ \*段落要旨・構造\*

#### ① 有機農産物に人気があるもう1つの理由

◆ ℓ.1 **In addition to** ~ 「～に加えて: 列挙・追加」

◆ ℓ.1 **another** ~ 「別の～は: 列挙・追加」

・安全性に加えてもう1つ別の理由がある。

→味が他のものよりもよい。

#### ② 有機農業の欠点と評価

・有機農業は生産性が低いので競争力がないと考えられがち。

◆ ℓ.6 **However** 「しかし: 逆接」

実は非有機農業に比べて5%ほど低いだけ。

・値段が高い。

◆ ℓ.8 **But** 「しかし: 逆接」

◆ ℓ.11 **in fact** 「実際には: 主張」

環境や健康のことを考えると、それほど高くはないと言える。

### 背景知識

#### ● 有機農産物の生産面・流通面での問題

世界規模で消費者の関心が高まりつつある有機農産物であるが、その需要に対する生産については次のような3つの指摘がある。①病害虫が発生した場合の防除方法が限られているため収穫量が不安定となる。②輪作や混作という農法を用いるため大量の需要に応えることは難しい。③非有機栽培の場合より労働力を集める必要があるため人件費が高くなる。これらの理由で、消費者価格は普通の栽培方法による農産物よりも1～2割程高くなるため、その付加価値を認識して買うことのできる買い手が必要となる。

買い手を開拓するには、有機農産物の生産から流通、消費に至るまでの情報(例えば栽培法や生産者価格、出荷数量など)を正しく把握できるようにして、買い手と売り手の交渉を緊密にすることが必要である。実際、アメリカでは多くの農家が直接、顧客に有機農産物を販売する形態を取っているという。これは日本の「産直」にあたる。

ところで、有機農産物に貿易の問題が絡んでくると、有機農産物の方が普通の農産物よりも環境に与える負荷が大きくなることもありえる。例えば、有機農産物が生産された同一地域内で消費されず輸出に回されると、有機農産物の長距離輸送のために、有機農法によって環境への負荷を減らした分を帳消しにしてしまうことがある。これは長距離輸送によってその分余分に石油などの化石燃料が使用されるためであり、「フードマイレージ」(52参照)の観点からの問題提起となる。

**深めたい人に**: 滝澤昭義、甲斐諭、細川允史、早川治編『食料・農産物の流通と市場』(筑波書房、2003年) エリック・ミルストーン、ティム・ラング著、大賀圭治監訳、中山里美、高田直也訳『食料の世界地図』(丸善、2005年)